

飛驒市美術館

2020-2021 ご案内



上:『神様ポスト』(文芸社,2019) 下:『あのこヘンナコ』(文芸社,2018)

- 開館時間 9:00-17:00(入館は16:30まで)
- 入館料 展覧会によって異なります。
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、展示準備期間
- アクセス

- ・JRにて、高山本線「飛驒古川駅」下車、跨線橋を渡り徒歩5分。
- ・お車でお越しの場合は、市営若宮駐車場をご利用ください。
- ・富山よりJR高山本線・特急で約1時間15分。
- ・名古屋よりJR高山本線・特急で約3時間。
- ・東海北陸自動車道、清見ICより卯の花街道を通り約30分。



飛驒市美術館

〒509-4221 岐阜県飛驒市古川町若宮2-1-58
TEL 0577-73-3288 FAX 0577-73-5003

飛驒市美術館



展覧会のご案内

2020.4.18(土)~2020.6.7(日)

飛驒からうまれた絵本展

飛驒に縁のある作家の絵本、ワダアスカ『あのこヘンナコ』、月夜ぼたん(山本えりこ絵)『神様ポスト』の原画を紹介します。期間中、絵を見ながらなぞどきに挑戦したり、実際に展示室に設置された神様ポストに手紙を出せます。お楽しみに!

左上:『神様ポスト』(文芸社,2019) 左下:『あのこヘンナコ』(文芸社,2018)

2020.7.4(土)~2020.8.23(日)

宮川、高原川の伝統漁法・魚食文化展

~富山湾から遡上していた魚たち~

飛驒市を流れる宮川、高原川へ富山湾からサクラマス、鮎、サケが上がっていました。

時代を見つめながら、魚を捕らえた様々な漁具に触れることで伝統漁法を知り、集落独自の保存方法でいかに食べたかを紹介します。

2020.10.17(土)~2020.12.6(日)

生涯、飛驒で描き続ける洋画家小枝利汎展

飛驒市古川町在住の小枝利汎(1925(大正14)年-)は、1948(昭和23)年高山市の徳永富士子の画塾で学んで以後、95歳になった今日に至るまで絵を描き続けている画家です。朝市の風景を数多く描き、21回にわたり日展入選した、小枝の画業を作品とともにたどります。

小枝利汎《筵市》制作年不明

2020.12.19(土)~2021.1.24(日)

収藏品展(仮称)

飛驒市美術館の改修工事休館を前にして、収藏品を一堂に展示します。2007(平成19)年山樵館から飛驒市美術館にリニューアルした際に収蔵した作品や、飛驒市に縁の深い作家や作品を展示します。

清水麓松《花鳥図》制作年不明

その他展覧会

■ 顕彰展 2020.8.29(土)~2020.9.3(木)

主催 飛驒市文化協会

■ 第17回飛驒市美術展 2020.9.20(日)~2020.10.4(日)

主催 飛驒市、飛驒市教育委員会

■ 美術教室発表展 2021.2.11(木)~2021.2.17(水)

主催 飛驒市教育委員会 場所 飛驒市美術館内 研修室

■ 飛驒市小中学校図工美術展 2021.2.11(木)~2021.2.17(水)

主催 飛驒市教育研究所

■ 第13回飛越交流美術展 2021.2.27(土)~2021.3.21(日) 予定

主催 飛驒市、飛驒市教育委員会

※展覧会の日程等は変更する場合があります。最新情報はHPをご覧ください。